

小学生を対象としたオンデマンド型歯科保健指導実習 に対する臨地実習指導の実践

THE REPORT OF ON SITE TRAINING FOR DENTAL HEALTH GUIDANCE FOR ELEMENTARY SCHOOL STUDENTS BY ON-DEMAND DELIVERY SYSTEM.

武山 真奈美 ・ 花 渕 静 ・ 三 浦 悦 子 ・ 大 宮 由 布 子
TAKEYAMA Manami, HANABUCHI Shizuka, MIURA Etsuko, OMIYA Yuko,

西 條 佳 奈 ・ 伊 藤 明日香 ・ 伊 藤 恵 美
SAIJO Kana, ITO Asuka, ITO Emi

キーワード：オンデマンド型歯科保健指導，臨地実習指導，学齢期

Key words：On demand system of oral health guidance, on site training, school age

要 旨

新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴い、本学では小学校歯科保健指導実習について、教員の指導のもとに歯科衛生学科2年生（6期生）が歯科保健指導動画を制作し、オンデマンドにて実施した。そして、それを視聴した児童および保護者に対して無記名によるアンケートを実施し分析を行った。アンケート結果から、オンデマンド型歯科保健指導について、「動画でわかりやすい」「繰り返し観ることができる」などの有用性が示唆された。また、児童の口腔の健康に対する保護者の意識については学年により顕著な差があった。今後の小学校歯科保健指導実習の計画にあたり、児童のみならず保護者へも働きかけるような指導内容の工夫が必要であると思われた。

Abstract

With the spread of the new coronavirus infection, second grade student in Department of dental

hygiene made the move about oral health guidance for elementary school under faculty instruction. We provide the questionnaires about our on demand delivery system guiding oral health. Our data suggested that our system is useful for elementary school from two points of view that move is easy to understand and they could watch it repeatedly. Also our data suggested that awareness of parents to oral health was different depends on student's grades in elementary school. Our conclusion is that it is important to making the contents of movie is for not only students but also their parents.

【緒言】

健康教育とは一般的に、個人、家族、集団または地域が直面している健康問題を解決するにあたって、自ら必要な知識を獲得して、必要な意思決定ができるようにすること、そして直面している問題に自ら積極的に取り組む実行力を身につけることができるように援助することである[1]。小学校における教育課程の中での健康教育は、体育保健領域を中心とした学級活動などの特別活動で実施される。歯科衛生士は、その中でも歯科健康教育の場面において、対象者が最も歯科保健行動の変容に繋がるような効果的な方法を選択し、実践できる能力が必要とされる。一般社団法人全国歯科衛生士教育協議会が出した、歯科衛生士養成のための歯科衛生学コア・カリキュラム—教育内容ガイドライン—[2]によると、地域保健活動などの場を通して歯科衛生士として必要な知識、技術および態度を身につけることを一般目標とし、学齢期における保健活動の実習内容は、小学校の健康診断（歯科健診）、歯科保健教育と示されている。

これらのことから本学歯科衛生学科では、小学生を対象とした集団歯科保健指導実習を平成22年より、名取市立S小学校にて対面で実施してきた。また、学校における歯科保健教育は、衛生講和式の一方向の指導型から、自律的に取り組むことができるように支援する学習支援型の保健学修や保健指導の方法が重要になってきていることから[3]、本学では、実験やグループワークを取り入れるなど児童が能動的に取り組める内容を工夫し実践してきた。

しかし、昨今の新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴い、令和2年度においては小学校での対面による集団歯科保健指導実習の実施は難しい状況となり、令和2年6月1日に文部科学省および厚生労働省より実習施設等の代替が困難である場合、実状を踏まえ実習に代えて演習又は学内実習等を実施することにより、必要な知識及び技能を修得することとして差し支えないとの通達[4]があった。この状況から本学では、学生が児童向け歯科保健指導教材として動画を制作し、児童が自宅でオンデマンドにて視聴する方法でのオンデマンド型歯科保健指導を実施するに至った。オンデマンド型歯科保健指導では、児童の反応を直接見ることができないことから、動画視聴後に児童および保護者に対して無記名でのアンケートを実施し、回収した。

本稿では、学生がオンデマンド型歯科保健指導実習に取り組むにあたり実施した学生教育の具体的な方法と、回収したアンケート結果を分析し、オンデマンド型歯科保健指導実習の在り方について、今後の歯科衛生士教育の一助としたいと考えたので報告する。

【オンデマンド型歯科保健指導実施までの流れ】

オンデマンド型歯科保健指導を行った対象は、名取市立S小学校1年生(76名)、2年生(58名)、3年生(61名)、4年生(51名)、5年生(58名)、6年生(41名)の12クラス、計345名である。小学校の1クラスに対し、本学歯科衛生学科2年生(6期生)69名が、5～6名でひとつのグループとなり、表1のスケジュールに沿って歯科保健指導動画を制作した(表1)。

表 1 令和2年度 オンデマンド型歯科保健指導実習スケジュール

| 日程 | スケジュール |
|--------------------------------|---|
| 令和2年 9月9日 | ・オンデマンド型歯科保健指導 実習概要事前説明 |
| 9月15日 | ・臨地実習指導(臨床応用) シラバス1回目 授業 |
| 9月30日 | ・「歯科保健指導動画計画書」最終提出 |
| 9月30日～10月30日 | ・教材作製、予演 |
| 11月30日～12月3日 | ・動画撮影開始 |
| 12月7日～12月25日 | ・動画編集およびYouTubeへのアップロード、DVD作成 ・動画視聴案内はがき作成および配布教材一式の梱包作業 |
| 令和3年 1月6日 | ・小学校へ歯科保健指導動画および教材の受け渡し |
| ※児童動画視聴およびアンケート回収期間 1月7日～1月29日 | |
| 2月5日 | ・オンデマンド型歯科保健指導実習のまとめ |

歯科保健指導の目標としては、『対象学年に合わせた歯科保健指導計画の立案ができる』、『オンデマンド型歯科保健指導動画を制作する能力を身につける』こととし(図1)、近年のコロナ禍などの状況により、対面での集団歯科保健指導の実施が困難な場合であっても、それに代わる指導方

臨地実習(オンデマンド型歯科保健指導)要項
～学齢期～

◇一般目標

児童への口腔衛生活動を円滑に展開するために、心身の発達や学習段階、日常生活行動などを理解し、その指導法を学ぶ。

◇行動目標

- ① 対象学年に合わせた歯科保健指導計画の立案ができる。
- ② 指導計画に沿って教材・教具を活用し指導ができる。
- ③ 対象学年の児童に対しわかりやすい言葉、にこやかな表情で話を展開できる。
- ④ 歯科保健指導において、動画教材を用いた指導方法を実践できる。

◇各学年別 歯科保健指導目標

| 学年 | 歯科保健指導の主題およびねらい |
|-----|---|
| 1学年 | 主題: 6歳臼歯の大切さを知ろう ねらい ・6歳臼歯の役割および特徴を学ぶ ・6歳臼歯をむし歯から守る方法を身につける |
| 2学年 | 主題: 乳歯と永久歯をむし歯から守ろう ねらい ・歯の生えかわり時期とその特徴について学ぶ ・乳歯と永久歯をむし歯から守る方法を身につける |
| 3学年 | 主題: むし歯にならないおやつを食べ方を知ろう ねらい ・むし歯の原因となる甘い食品について知る ・むし歯になりにくい食習慣について学ぶ |
| 4学年 | 主題: むし歯の原因を知り、むし歯を予防しよう ねらい ・むし歯の原因と成り立ちについて学ぶ ・自分に合った歯磨きの方法を身につける |
| 5学年 | 主題: 歯肉炎を予防しよう ねらい ・健康な歯肉と歯肉炎、歯周炎について学ぶ ・歯肉炎、歯周炎を予防するための方法を身につける |
| 6学年 | 主題: よくかむことの大切さを知ろう ねらい ・よくかんで食べることの大切さを学ぶ ・口の健康は全身の健康につながることを学ぶ |

図 1 臨地実習(オンデマンド型歯科保健指導)要項

法を立案し実行する能力を身につけることで、地域歯科保健を担う一員としての能力を養うことを最終目的とした。

8月21日に名取市立S小学校を訪問し、小学校養護教諭(実習担当者)と実習内容および実習スケジュールについて打ち合わせを行った。児童、保護者へは、小学校の「保健だより」にて、今年度はオンデマンド型で歯科保健指導を実施する旨を周知することとした。

表1にあるように、9月9日に学生に対して、小学校歯科保健指導実習の目的および目標、学校歯科保健活動の意義について実習概要事前説明を行った。

9月15日には、科目「臨地実習指導(臨床応用)」にて90分1コマで講義を行った。学生は、1年次および2年次前期までに、小児歯科学および歯科保健指導論の集団歯科保健指導に関する項目は既に履修済みであり[5][6]、復習を兼ねて次の内容について確認を行った。①学齢期における口腔内および食生活の特徴について。②学齢期のセルフケア・プロフェッショナルケア・コミュニティケアの目標について。③学年別歯みがき指導の重点目標について。④歯科保健指導動画計画書の作成および歯科保健指導動画制作時の留意点について。この歯科保健指導動画計画書(図2)は、テレビ局などで用いられる絵コンテおよび構成表(指示書、構成、台本)を参考にしたものであり、作成の目的としては、学生に歯科保健指導の計画を立案させるのみならず、グループ内の各学生間および担当教員が動画制作全体のイメージや認識を共有し、実際の動画撮影がスムーズに進行するためであった。

学生がそれぞれのグループに分かれてからの活動では、本学歯科衛生学科の専任教員をアドバイザーとして、学年別に1名ずつ配置し、動画制作の計画から予演、実施に至るまでの過程を担当した。これまでの対面による歯科保健指導においては、小学校の授業時間の45分間で実施をしていたが、オンデマンド型歯科保健指導における動画の長さは、児童が集中して視聴できる時間を考慮

歯科保健指導動画計画書 【例】

- 1) 対象クラス/人数: 年 組 / 名 20~30代
- 2) 担当者名: 青葉 花子、北社 太郎
- 3) 撮影時準備物: 指導用顎模型/歯ブラシ、教材、マグネット、ビデオカメラ、脚立、ストップウォッチ
- 4) 児童配布物: リーフレット

| |
|-------------------------------|
| 主 題: 基本的な歯の磨き方を知ろう |
| ねらい: すべての歯を磨き残しなくきれいに磨ける方法を知る |

| 時間 | 絵コンテ | 内容 | ナレーション |
|---------------|------|----------------------|--|
| 導入 (1分) | | 普段の自分自身の歯磨きの振り返りについて | 今から、基本的な歯の磨き方を知ろうということをテーマにお話しさせていただきます。みなさんは普段歯磨きをするときに、考えていることはありますか?テレビを見ながらやお風呂に入りながらなど何かをしながらあまり意識せず磨いている方も多いと思います。ほとんどの方は毎日歯磨きをされていますが、実は「磨いている」とこと「磨けている」ことは違います。1日3回磨いていても汚れが残っていたら磨けているとは言えません。歯磨きは磨くポイントを少し意識するだけで、同じ時間磨いても汚れの取れ具合が変わってきます。ぜひこの機会に毎日の歯磨きを振り返って頂き、ご自分がどの程度磨けているのかを考え、今後の毎日の歯磨きに役立てて頂きたいと思っております。 |
| 展開 1. (3分) | | 1. 磨き残しの多いところについて | それでは、磨き残しの多いところについてご説明します。意識せず磨いたときにとくに汚れの残りやすいところは3つあります。それは歯と歯茎の境目、歯と歯の間、奥歯の噛み合わせのところで、まずは、歯と歯茎の境目です。歯磨きは「歯」を磨くことに意識されることが多いと思いますが、この歯茎との境目に残った汚れが原因で歯茎が腫れたり、ひどくなると出血することもあります。これが歯茎が腫れて歯がグラグラになる病気、歯周病の症状の一つですが、出血しても心配せず歯ブラシを歯と歯茎の境目に当てて磨きましょう。もし痛みがあるようなら、歯ブラシをやわらかめのものに替えることをおすすめします。汚れの残りやすいところの2つ目は歯と歯の間です。こちらは歯ブラシの毛先を歯と歯の間にきちんと入れるように意識しましょう。この部分は歯ブラシのみでは完全に汚れを落とすことが難しいと言われておりますので、この後に説明するデンタルフロスを使うことをお勧めします。汚れの残りやすいところの3つ目は、奥歯の噛み合わせのところで、ここはむし歯になりやすいところの一つになります。奥歯の溝がでこぼこしているため、毛先をきちんと当てて小さく細かく動かすように意識しましょう。 |
| 2. (3分) | | 2. 歯ブラシの当て方、動き方について | では、実際の磨き方をこの大きな模型を使ってご説明します。まずは、歯ブラシの当て方です。歯と歯の間、歯と歯茎の境目に毛先をしっかり当てましょう。少し歯茎の方向に歯ブラシの毛先を向けるのとより当たりやすくなります。上の歯は上向き、下の歯は下向きに向けてみて下さい。時間があるときには、鏡を見ながら毛先がきちんと当たっているか確認して頂ければと思います。次に、動かしか方です。1 |

| | | | |
|-------------|--|-------------------------------|--|
| 3. (3分) | | 3. 歯ブラシの選び方について | 本ずっ磨くイメージで小さく細かく動かしましょう。1本につき20~30回を目安に磨くときちんと汚れがとれると言われています。すべての歯をこの回数磨いていくと5分程度かかりますので、毎回の歯磨きで行うことは難しいかと思いますが、1日1回はどこかの時間でずみずみで磨くように意識してみてください。また、磨く力が強すぎると歯茎を傷つけてしまいますし、毛先が広がってしまえば細かい部分にきちんと当たらず汚れが残りますのでご注意ください。次に、歯ブラシの選び方についてご説明いたします。一般的には、歯ブラシの頭の部分がコンパクトなものをお勧めしています。口の中の狭いところでも届きやすく小回りが利くので磨きやすいと思います。また、毛先の硬さですが、ふつう〜やわらかめのものがお勧めです。硬い毛先の歯ブラシだと歯茎を傷つけたり、毎日強い力でゴシゴシ磨くと歯の根元の部分がすり減ってしまうこともあります。もし、今使っている歯ブラシを歯茎に当たったときに痛みがあるようでしたら、もう少しやわらかめのものに替えられてみて下さい。みなさんは今使っている歯ブラシをどのくらいの期間使っていますか?歯ブラシは1か月を目安に交換しましょう。せっかくきちんと磨いていても、古くなった歯ブラシは毛先が固まりやすくなり汚れが落ちにくくなってしまいます。また、お口の中をきれいにする道具ですので、衛生的にも定期的な交換が必要です。1か月もしないうちに毛先が開いてしまう方は、磨く力が強い可能性もありますので、磨くときにやさしい力で行うように注意しましょう。 |
| 4. (3分) | | 4. デンタルフロス(ホルダー付き)の使用法について | みなさんはこの道具を使ったことはありますか?先ほどお話しした歯と歯の間は歯ブラシだけではすべての汚れを取り除くことは難しい所になりますので、フロスという専用の道具を使う必要があります。糸を指に巻き付ける方法と、持ち手が付いたタイプがありますが、今回はこちらの持ち手の付いたホルダー付きのタイプの使い方をご紹介いたします。まず、歯と歯の間に糸の部分を持って、次に、この糸を引くようにスライドさせて歯と歯の間にゆっくりに入れていきます。このときに力強く入れると痛みを感じたり、歯茎を傷つけることもありますので静かに行ってください。歯と歯の間のくっついている所を通りましたら、歯の面にきちんと合わせて上下に動かします。5~10回動かしたら、反対の歯の面に合わせて同じようにスライドさせるように動かして静かに取り出します。最初は難しいですがとてむずかしいで気持ちよいくのでぜひ使ってみてください。 |
| まとめ (1分) | | 歯科医院で歯科保健指導を受けることのおすすめ、今後の励まし | 今回は、基本的な歯の磨き方についてお話させていただきました。ですが、お口の状態は一人ひとり異なりますので、みなさんに合った歯磨きの方法を知るためにぜひ歯医者さんで口を開けてもらってお勧めします。歯医者さんではむし歯や歯周病の検査や治療だけでなく、今の自分のお口に合った磨き方や歯ブラシ以外の磨くときに必要な道具を教えてください。本日お話ししたこのリーフレットにまとめましたので自宅でご覧頂き、毎日の歯磨きに少しでも役立てていただけたらと嬉しいです。いつまでも健康なお口で過ごせるようにしていきます。最後までご覧いただきありがとうございます。 |

図2 歯科保健指導動画計画書【例】

し、全学年10~20分程度とした。表1の9月30日から11月30日までに実施された予演では、対面以上に表情を意識し、話し方に関しては抑揚をつけること、よりわかりやすい言葉を選びゆっくり話をすることなどを意識し取り組むよう指導した。

11月30日から実施した動画制作方法については、紙媒体やペーパーサートなどをビデオカメラで撮影する方法や、Microsoft PowerPointで作成した教材に音声録音を行いビデオ化するなど、グ

ープごとに工夫しながら制作した(図3)(図4)。

12月7日からは、ビデオ撮影もしくはMicrosoft PowerPointでビデオ化した歯科保健指導動画の編集を教員が担当した。動画編集に使ったソフトはCyberLink PowerDirector17および18である。完成した動画は、児童が自宅で保護者と一緒に視聴できるように、YouTubeにてアップロードし、限定公開に設定することにより他者が視聴できないように配慮した。アップロードURLはQRコー



図3 実際の動画撮影の様子



図4 実際の動画の一部



図5 動画視聴案内はがきおよび配布教材一式



図7 歯科保健指導DVD

ド化し、担当クラスごとの動画視聴案内はがきに添付し、児童が保護者のスマートフォン等で視聴できる方法とした(図5)。さらに、配布教材一式と歯科保健指導動画視聴後のアンケート(図6)を同封し、全児童へ各クラス担任より1月7日に配布を行った。また、QRコードの読み取りに対応できない場合を想定して、同様の動画をDVD化し各クラスに3枚ずつ配布した(図7)。

歯科保健指導動画の視聴およびアンケート提出までの期間を約3週間とし、アンケートは各クラス担任が回収した。アンケートは個人が特定できないよう無記名とした。

2月5日にオンデマンド型歯科保健指導実習のまとめとして、各担当グループの学生に対して、回収したアンケートを項目ごとに集計させた。また、その結果を踏まえて、担当グループの歯科保健指導実施に至るまでの指導計画立案、動画制作までの過程においての達成度、反省点を個人毎に考察させ実習日誌に記録させた。さらに、今回のオンデマンド型歯科保健指導の内容について学生間で共有できるよう、担当学年以外の5つの学年の制作動画を視聴し、その感想をレポートとして提出させた。

Web動画の配信またはDVD視聴による歯科保健指導に関するアンケート

動画をご覧いただきありがとうございます。今後の学生教育のために活用させていただきますので、ご意見をお聞かせください。いただいた情報は学生教育以外の目的では使用いたしません。

学年/組: 学年 組

●児童の方への質問です。当てはまるところを○で囲んでください。

1. 動画の内容は楽しかったですか?
 とても楽しかった 楽しかった 少しむずかしかった とてもむずかしかった
2. この動画をみて自分の歯を大切にしようと思えましたか?
 思った どちらでもない 思わなかった
3. 動画についての感想を書いてください。

●保護者の方への質問です。当てはまるところを○で囲んでください。

1. 今回の動画をご覧いただきましたか?
 観た 観ていない
2. ご覧いただいた方にお伺いします。
 ① 子供にとってわかりやすい内容だと思えましたか?
 とてもわかりやすかった わかりやすかった 少し難しかった とても難しかった
- ② 動画の感想をお聞かせください。

ご協力ありがとうございました。

学校法人北杜学園
 仙台青葉学院短期大学
 歯科衛生学科

図6 Web動画の配信またはDVD視聴による歯科保健指導に関するアンケート

【アンケート結果】

アンケートの回収率は、全校児童では80.6%であった。内訳としては、1年生93.4%、2年生87.9%、3年生68.9%、4年生70.6%、5年生69.0%、6年生92.7%であった。

児童を対象にしたアンケートでは「動画の内容は楽しかったですか?」という質問には、“とても楽しかった”“楽しかった”と回答した児童が全学年で87.1%、“少しむずかしかった”“むずかしかった”と回答した児童は12.2%であった(図8)。また、「この動画をみて自分の歯を大切にしようと思えましたか?」という質問には、“思った”と回答した児童が全学年で95.7%であり、2年生

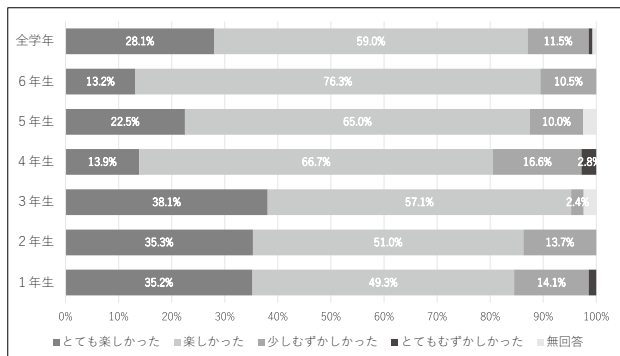


図8 児童の方への質問「動画の内容は楽しかったですか」

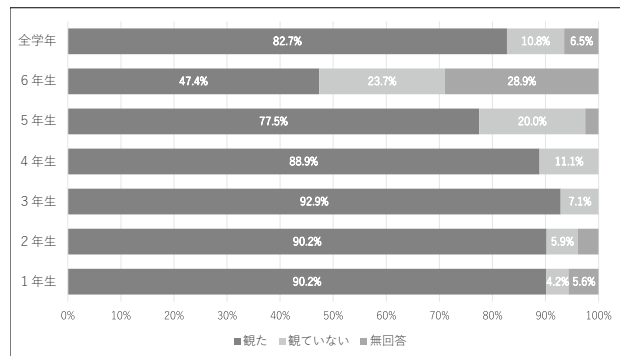


図10 保護者の方への質問「今回の動画をご覧いただきましたか」

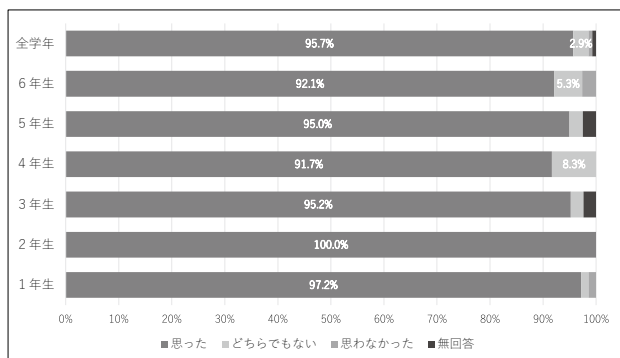


図9 児童の方への質問「この動画をみて自分の歯を大切にしようと思いましたか」

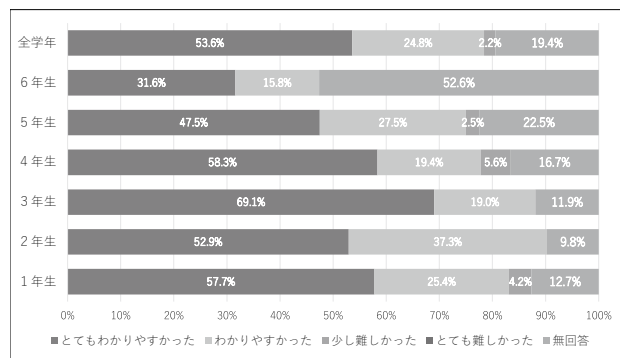


図11 保護者の方への質問「子供にとってわかりやすい内容だと思いましたか」

では100%であった（図9）。

一方、保護者を対象にしたアンケートでは「今回の動画をご覧いただきましたか？」という質問には、“観た”と回答した保護者が全学年で82.7%であり、各学年では、1年生～4年生では約90%、5年生は77.5%、6年生は47.4%であった。“観ていない”と回答した保護者は全学年で10.8%であり、無回答は6.5%であった（図10）。また、「子供にとってわかりやすい内容だと思いましたか？」という質問には、“とてもわかりやすかった”“わかりやすかった”と回答した保護者が全学年で78.4%であり、各学年では、1～3年生では約90%、4～5年生では約80%、6年生は約50%であった。“少し難しかった”と回答した保護者は全学年で2.2%であった。更に、無回答については、6年生が最も多く52.6%であった（図11）。

【考 察】

新型コロナウイルスの蔓延により、令和2年度以降、オンデマンド授業による様々な取り組みや

教育効果および課題の報告〔7-11〕や、オンデマンドにおける学習（視聴覚教材）の効果についても様々な報告〔12-17〕があるが、歯科保健指導の分野において、オンデマンドによる実施の報告や調査はほとんどみられなかった。

今回、小学校歯科保健指導実習をオンデマンドにて実施し、さらにアンケートを行ったことから、対面による集団歯科保健指導では得られない対象者からの評価を得ることができた。アンケート結果より、児童および保護者ともに“楽しかった”“わかりやすかった”と答えた割合が約80%であったことから、歯科保健指導の内容が児童および保護者に対して興味や関心を引くものであり、理解できる内容であったことが伺える。この動画を観たことにより、歯を大切にしようと思った児童の割合が95.7%に上っていることから、口腔の健康に対する関心のみならず、歯科保健行動の意識を高めることに繋がったと考察できる。また、アンケート内の自由感想欄からは「自宅で時間があるときに観ることができる」や「繰り返し観ることができて良かった」「兄弟で観ることが

できた」など、オンデマンドによる歯科保健指導であったからこそそのポジティブな意見が得られた。このような評価が得られたのは、撮影したものを学生間で確認し、話し方や表情、教材の見せ方など、問題点があれば再撮影するという対面での歯科保健指導では実施できない撮り直しを繰り返し行ったことで、より良い動画が完成したからではないかと考えられる。

しかし、保護者を対象にしたアンケート結果から、学年が上がるにつれて動画を“観ていない”または“無回答”であった割合が高くなる傾向が見られたことから、児童の口腔の健康に関する保護者の意識は学年が上がるにつれて低下していく可能性が考えられた。学童の歯科保健行動は、「保護者の歯科保健行動」、「口腔についての認識」から影響を受けていることが認められたとの報告 [18] や学童の定期歯科健診受診には保護者に家庭での歯科保健行動の大切さを認識してもらうこと、定期健診の予防効果の理解を深め、動機づけを高めることが重要であるとの報告 [19] [20] がある。これらの報告からも、児童の口腔健康の確立のために行う学齢期の歯科衛生介入は、本人のみならず各家庭における生活習慣や口腔健康に対する保護者の意識、働きかけが大切であると考えられる。今後の課題として、集団歯科保健指導を実施する場合においても同様に、学校歯科医や養護教諭との連携を図り、対象児童のみならず保護者に対しても、自身の子の口腔に関心をもってもらえるような働きかけが重要だと考えられた。

【結 語】

小学校歯科保健指導の分野において対面での実施が困難な場合であっても、オンデマンドによる実施が可能であり、有用性が示唆された。さらに、今後の学生教育においては、集団歯科保健指導計画を立案するうえで、児童の歯科保健行動の変容および口腔健康の確立には、児童本人に対する歯科保健指導に留まらず養育者である保護者への働きかけが重要であり、そのアプローチ方法の検討が必要であることを学生へ伝えていく必要が

ある。

【参考文献】

- [1] 公益財団法人 日本学校保健会:「生きる力」を育む学校での歯・口の健康づくり令和元年度改訂, 学校歯科保健参考資料. 2020
- [2] 一般社団法人 全国歯科衛生士教育協議会: 歯科衛生学教育コア・カリキュラム—教育内容ガイドライン—2018年度改訂版. 2018
- [3] 高坂利美, 他: 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 (第2版). 医歯薬出版株式会社, 東京, 2020
- [4] 文部科学省, 厚生労働省: 新型コロナウイルス感染症の発生に伴う医療関係職種等の各学校, 養成所及び養成施設等の対応について (周知). 2020
- [5] 大嶋隆, 他: 最新歯科衛生士教本 小児歯科 (第1版). 医歯薬出版株式会社, 東京, 2020
- [6] 高坂利美, 他: 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 (第1版). 医歯薬出版株式会社, 東京, 2019
- [7] 小畑千尋, 三浦秋司: 小学校教員養成における音楽科の授業動画制作で培われる資質・能力—新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う遠隔授業での附属小との連携による試み—. 宮城教育大学紀要. 2021; 55: 161-171
- [8] 上野恭平, 荒木美穂, 松本沙織, 他: オンデマンド型講義に対する教育的アプローチとその学修効果. 日本歯科衛生教育学会雑誌. 2021; 12: 47-59
- [9] 太田晴美, 大崎真, 早坂笑子: 新型コロナウイルス禍の学内統合看護実習評価—学生アンケート結果から—. 東北文化学園大学看護学科紀要. 2021; 10: 27-42
- [10] 村上大介, 祥雲直樹, 大崎真: オンデマンド配信による遠隔授業実施に至る取り組み. 東北文化学園大学看護学科紀要. 2021; 10: 17-25

- [11] 乾友紀, 大山末美, 氏原恵子, 他: 成人看護学における看護過程演習の遠隔授業による展開. 聖隷クリストファー大学看護学部紀要. 2021; 29; 35-43
- [12] 林さとみ, 伊豆上智子, 北島泰子, 他: 看護学生に視聴覚教材をオンデマンドに閲覧させる学習支援環境の評価. 東京有明医療大学雑誌. 2010; 2; 13-20
- [13] 林さとみ, 中村充浩, 平田美和, 他: 看護学生に視聴覚教材をオンデマンドに閲覧させる学習支援環境の評価 第2報—教育的効果の再現性の検討—. 東京有明医療大学雑誌. 2011; 3; 9-17
- [14] 大谷悦世, 郷保由紀子, 坂下優果, 他: スマートフォンで学べる歯科診療における共同動作教材の試作. 日本歯科衛生教育学会雑誌. 2019; 10; 90-95
- [15] 竹之内茜, 大谷悦代, 須永昌代, 他: スマートフォンを用いて歯科治療の流れを学習できる教材の開発とその評価に関する予備的研究. 日本歯科衛生教育学会雑誌. 2019; 10; 96-100
- [16] 大谷悦世, 竹之内茜, 木下淳博, 他: 歯科衛生士専門学校を学生を対象としたスマートフォンにて歯科診療における共同動作を学べる教材の学習効果. 日本歯科衛生教育学会雑誌. 2020; 11; 48-54
- [17] 松井由美子, 坪川麻樹子, 中村郷子, 他: 小児看護学技術教育における自己学習用視聴覚教材の作製と活用. 新潟医療福祉学会誌; 2012; 12 (2); 8-16
- [18] 佐藤公子: 学童の歯科保健行動に関わる要因の検討. 小児保健研究. 2009; 68 (1): 65-73
- [19] 佐藤公子: 学童の定期健診をささえる要因の検討—保護者の歯科保健に対する意識と学童の定期歯科検診の関連—. 小児歯科学雑誌. 2009; 47 (5): 752-759
- [20] 佐藤公子, 小田慈: 学童の定期歯科健診に関わる要因の検討—口腔の健康維持に対する支援方法—. 小児保健研究. 2009; 68(4): 463-469